Creative Enzymes®

ドリシル二リン酸オリゴ糖タンパク質グリコトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2702

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	真核生物において、-Asn-Xaa-Ser- または -Asn-Xaa-Thr-（XaaはProでない）の配列におけるL-アスパラギン残基の側鎖にグルコシル-マンノシル-グルコサミン多糖を転送することによってグリコプロテインを形成する。基本的なオリゴ糖はテトラデカサッカライドGlc3Man9GlcNAc2である（図についてはここをクリック）。ただし、そこから派生した小さなオリゴ糖や、追加の単糖ユニットが付加されたオリゴ糖も関与している可能性がある。真核生物におけるN-グリコプロテインのレビューについては参考文献を参照してください。Man3GlcNAc2は、タンパク質L-アスパラギンに結合した末端N-アセチルグルコサミンを持つすべてのオリゴ糖に共通のようである。これは小胞体の細胞質面で発生する。関与するドリコールは通常、14-21のイソプレノイドユニットを持ち、ω末端に2つのトランス二重結合があり、残りの二重結合はシス形である。
別名	ドリシルジホスホオリゴ糖タンパク質グリコシルトランスフェラーゼ; アスパラギンN-グリコシルトランスフェラーゼ; ドリシルジホスホオリゴ糖タンパク質オリゴサッカリルトランスフェラーゼ; ドリシルピロリン酸ジアセチルキトビオースタンパク質グリコシルトランスフェラーゼ; オリゴマンノシルトランスフェラーゼ; オリゴ糖トランスフェラーゼ; ドリシルジホスホリオリゴ糖タンパク質オリゴサッカリルトランスフェラーゼ; ドリシル-ジホスホオリゴ糖:タンパク質-L-アスパラギンオリゴポリサッカリドトランスフェラーゼ; STT3

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.4.99.18
CAS登□番号	75302-32-8
反□	ドリシル二リン酸オリゴ糖 + [タンパク質]-L-アスパラギン = ドリシル二リン酸 + N-β-D-グリコシル結合でタンパク質L-アスパラギンに付加されたオリゴ糖鎖を持つ糖タンパク質
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。